

香取学習（食と健康）

地産地消 香取の恵みで米粉クレープ作り

香取市立香取中学校
6月22日



香取市立香取中学校は、総合的な学習の時間を『香取学習』と呼び、様々な活動を行っています。その中に異学年の人たち、外部講師の方々とつながりやかかわりをもちながら、自ら進んで考え、主体的に活動する学習に「食と健康」グループがあります。昨年に引き続き、地産地消をテーマに、地域の食材を使ってメニュー開発を行っています。

年2回の調理実習の第1回目は市の最大の特産品である『米』を材料にした米粉でクレープを調理し味わいました。これは、5月に行われた1・2年生の佐原校外学習で味わった（体験した）食からヒントを得て学習を進め、発展させています。クレープの中に入れる具も、香取市の特産品や旬のものは何かなど、インターネットや地域のパンフレットをもとに調べ、休みの日には最寄りのスーパーや道の駅に出向いて食材を確認するなどして地域理解を深めました。

調理実習当日は、市健康づくり課の栄養士さんや地域の食育健康推進員さんの協力を得て、自分たちの考えた米粉クレープを完成させることができました。